



# 学校だより

平成30年度5月号  
文教大学附属小学校  
<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>

## 三つ心、六つ躰、九つ言葉、 十二文、十五理で未決まる

～皐月 新年度スタートから1ヶ月～

校長 島野 歩



真っ青な空に鯉のぼりが悠々と舞い踊るさわやかな季節を迎えました。皐月。新年度スタートから1ヶ月が経とうとしています。すっかり定着した子どもたちの「おはよう隊」が元気にお友達を迎えます。「おはようございます。今日もがんばりましょう。」なんと励まされる言葉でしょう。隣りで聞いている私までもが「よし！今日もがんばろう！」と思わずにっこりしてしまいます。上級生のお兄さんお姉さんが1年生の子どもたちと手をつないで仲良く坂を上がってくる姿も、心温まる日常的な光景となりました。子どもたちの清々しく心優しい姿を今後につなげていきます。

さて、かつて江戸しぐさとして「三つ心 六つ躰 九つ言葉 十二文 十五理で未決まる」という言葉がありました。子どもたちの養育を、決して知識だけを与える教育とせず、段階的に養育していくものだとし、今で言う全人教育を謳っておりました。

時代は変わりさまざまな状況も変化していますが、子どもたちに「豊かな心」と「確かな力」をつけていきたいと願う教育の根幹においては、先人に学ぶところ、共通するものが大いにあるのではないかと感じております。3歳までに愛情豊かに育て人への信頼を養う。6歳までにしぐさや作法の基本を身につける。9歳までに挨拶や人への口のききかたを学ぶ。12歳までにさまざまな用事を果たせる明快な文章が書ける。15歳になったら真実を見抜く力を身につける。上記の年齢にこだわる必要はないものの、一人一人が自分の段階にふさわしい目標を定め、その目標と実現に向けて努力していくことは大切なことです。

新学期が始まって、何事にも意欲的に取り組もうとする子どもたちの「心」が、挨拶や朝礼時の姿勢等の「形」にあらわれています。

我々教職員は、子どもたちの今の意欲が継続していけるよう、1時間1時間の授業にしっかりめあてをもたせ、良き学びあいの場で在り続けられるよう力を尽くしてまいります。

### 子どもたちの願い 天までとどけ！

#### 泳げ！こいのぼり！

◆願いを書き込んだこいのぼりが  
雪ヶ谷八幡神社で元気に泳いでいます◆



## ◆子どもたちが安全で楽しく生活できるために◆

文教大学附属小学校が安心かつ安全な学校であるために、様々な面で十分に配慮を重ねてまいります。保護者の皆さまのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

### 1 安全指導（年11回）・ルール徹底

子どもたちの身の回りにおける様々な環境について、意識を喚起し、安全の理解と意識向上に努めます。  
学級では終礼時に、以下の下校のルールを唱えて帰っています。

- ① 坂を走りません。
- ② ホームでふざけません。
- ③ 電車の中で大声を出しません。

（5月の生活指導目標：登下校のルールとマナーを守ろう！）

1年生は、4月11日に「交通安全教室」を開き、田園調布警察の方から道路の歩行について教えていただきました。



自助・共助の意識から、5、6年生は10月に心肺蘇生の講習も受けます。ただし、日常的に対人を行うことは危険行為ですので学校でもその点を含め指導してまいります。

### 2 避難訓練（年11回）

火災や地震、不審者侵入など様々な場面を想定し、危険を素早く回避する訓練を実施いたします。9月1日（土）には保護者の皆様ご来校のもと、大地震警戒警報発令時を想定した「引き取り訓練」も実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

### 3 田園調布警察署・田園調布消防署との連携・協議

警察・消防署、それぞれの管轄において、代表者が集まり、安全上の情報交換をし連携をとり、安心・安全に努めています。必要に応じ、登下校時の警備、パトロールもお願いしています。

### 4 セキュリティーの保持

学校内における児童の安全を守るために、学校セキュリティーを保持してまいります。つきましては、入校ルールに従いまして、保護者の皆様にもご来校の際のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。  
（事務室横の入り口から記録簿にご記入の上、ご入校をお願いいたします。その際、入校証を忘れずにご持参ください。授業参観時は受付後、昇降口から入校できます。）